

かわむらこどもクリニック NEWS

Volume 2 No 6

13号

平成6年 7月15日

入院

院長

夜中の突然の寒気で、目を覚ましてしまいました。ガクガクと震えがきて、寒くて寒くて電気毛布と湯たんぽをしっかりと抱き抱えました。寒気がなくなると、次は暑くなり、体温は39度を越えて、今度は、暑くて暑くて氷枕が必要になりました。朝になってやっと体温が下がり、食事せず診療開始し、お昼近くになるとまた寒気が始まり同じことの繰り返し、昼休みは同じように経過し午後の診療。診療が終了する頃にまた寒気が出現し、同じことの繰り返し。薬を飲み、診療の間に点滴をするという日が続き、3日も続くとさすがの小生も落ちついていられなくなり、救急病院を受診、入院をすすめられました。ベッドが空いていないため、とりえず自宅で点滴をし、翌々日入院となってしまいました。

入院後も同じ様な症状が持続し、やっと落ちついたのは、1週間もかかってしまいました。

開業以来の疲れと、無理して診療していたのが、どうも病気をこじらせたようです。主治医の先生にもすすめられ、今回はじっくり療養することにしました。2週間ぐらいでほとんど普通に返りましたが、長期に栄養もとれずに寝ていたため、体力的にも落ち込み、少しづつ日常生活に向かい頑張っているところです。外泊も許可され、先日は午前中のみ診療をし、もうすぐ退院といったところです。

今回の入院では、医者である小生でさえも、病状に対する不安で心配になり、一喜一憂してしまいました。今回の入院を通して、以前から当院の方針として強く打ち出している「いかにお母さんの心配を少なくしてあげられるか」ということを再度認識しました。

入院中は、本当にご迷惑をおかけして、申し訳ありませんでした。今回の入院で学んだことを生かして、気持ちを新たに診療に向かいたいと思います。幸い日常の診療は、国立病院の先生たちのお手伝いで何とか穴を空けず、こなすことができましたが、時間外や休日の診療では皆様に、ご迷惑をおかけして申し訳ありません。

もう少しで退院の予定です。少しづつ従来の診療体制に戻していくつもりです。もう少しご迷惑をおかけするとは思いますが、今後とも宜しくお願いいたします。

(お陰様で7月20日退院しました。25日より従来どおり診療致します。)

8月のお知らせ 栄養育児相談

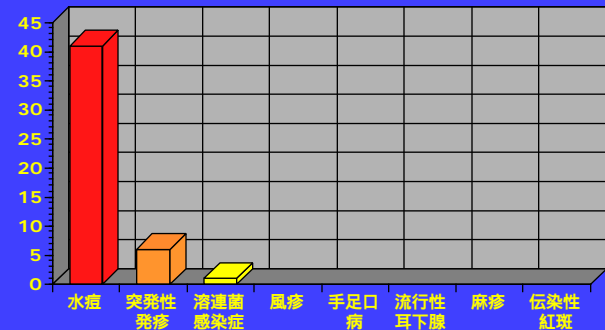
3、24日

栄養士担当、参加無料

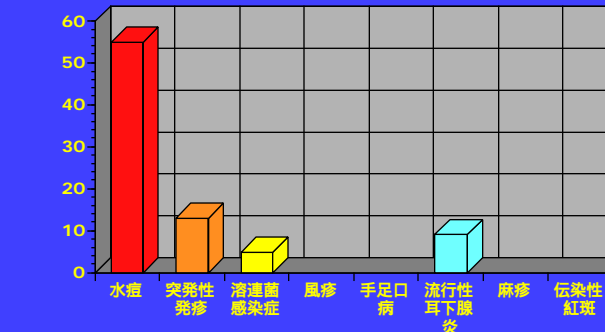
参加希望の方は、受け付けまで。当日でも可です。



5月の感染症の集計



6月の感染症の集計



2ヵ月分の感染症をグラフにしました。両月とも水痘が著明に増加しています。現在は、少しづつ減少してきています。5月には見られなかったおたふくが、6月に見られ増加しそうな感じです。突発性発疹、溶連菌感染症もやや増加傾向です。

スタッフから一言

先月後半から、新しい看護婦が増えました。よろしくお願い致します。

はじめまして、看護婦の中米です。ちょっと言いにくい名前ですが、顔と体型で覚えてくださいね。

小児科で働くのは初めてなので、未熟な私ですが、お父さんお母さんにいろいろ教えていただき、ひとつひとつ勉強を積み重ね、そして得たものをより多くの人に伝えていけるよう努力したいと思いますので、これからよろしくお願い致します。

中米 由美子

かわむらこども クリニック アンケート結果

アンケート御協力ありがとうございました。アンケートは全部で200枚を予定していますが、今回はそのうち100枚についてまとめました。アンケートの回答は63%で、思ったよりも少なかったのは残念でした。

住所は幸町が14名で最も多く、高松11名、小松島10名で以下、中江、宮町等で、遠いところでは、中田、黒松もありました。

《病院建物について》は、グラフにも示しましたが、大体問題ないようで安心しました。《院内新聞について》も、別にグラフに示しましたが、少しは役に立っているようですが、貰った枚数をみると、思ったより少ないようです。遠慮なく申し出てください。《受け付けについて》、《看護婦について》、《医師について》も大体満足しているようでしたが、結果はグラフをご覧ください。《乳児栄養指導について》は知らないと答えた人が、23%いたことは、院内掲示の仕方に問題があったかもと反省しています。《病院全体について》でも大体満足して貰っていると感じました。《時間外診察について》では、電話をしたことがある人は43%で、つながった人は89%で、うち67%が受診しています。この点でも役に立っていると思われました。《薬局について》では、病院と較べて「普通」という割合が多く、もう少し「良い」を多くするように頑張ってもらいましょう。

次に、各項目についての意見が多かったものや、当院が考えなければならないような意見を挙げておきます。

《病院建物について》
・明るいきれい。子どもが好き、あきない、いやがらない。TVが大きく子どもが見やすく好むビデオをやっている。
・暑すぎる、中と外の温度差がありすぎる。薬局が分かれている。駐車場がもっと有ればよい。椅子が少ない。

《院内新聞について》
・役に立つ、いろいろなことが知れる、参考になる。わかりやすい。先生の考え方が分かる。
・文字の多さが気になる

《受け付けについて》
・明るい、若い、さわやか、笑顔がよい。優しい、親切。話しやすい、気さく。
・電話で次に出る看護婦に伝わっていない。電話のときもっと明るい対応すればよいのに。

《看護婦について》
・優しい、親切。明るい、気さく。

《医師について》
・こちらが聞かないと説明してくれないことがある。

《病院全体について》
・子どもが退屈しない。待合室が広い。子ども用の遊び物が多く、ビデオも多い。
・待合室が狭い。駐車場が狭い。スタッフが増えてから、何となくだらだらしているように見える。

以上の点を充分考えながら、出来るところは努力するようにします。要望として多かった、駐車場の確保を予定しています。御協力、本当にありがとうございます。アンケート以外に、幼児用の雑誌がないという希望があり、早速購入(マミー、ディズニーランド)することにしました。今後とも何か有りましたら、ご意見を箱に入れてください。可能な部分は、できるだけ対応したいと思います。

お知らせ 今年は体調も考えて、お盆休みを
8月13日~17日 とします。
皆様には、御迷惑をおかけしますが、よろしくお願い致します。

編集後記
全くの突然の入院で、本人まで、びっくりしました。新聞の発行が、1ヶ月抜けて残念です。今回は医学マメ知識はお休みです。また頑張ります。

